

事業区分
金銭給付

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		谷中地区まちづくり				所管	都市づくり部 地区整備課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	107	計画事業名	谷中地区まちづくり推進			
	長期総合計画体系	[基本目標] II-1. 個性を活かしたまちづくりの推進						事業の開始・終了年度
		[小 柱] (5)区民主体のまちづくりの促進						[事業開始] 平成13年度
		[施策] ①地区まちづくりの推進						[終了予定] - 年度
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	東京都台東区まちづくり活動推進団体補助金交付要綱				
	事業対象	谷中地区(谷中一～七丁目、上野桜木一、二丁目及び池之端三、四丁目)の区域に居住する区民						
	事業目的	谷中の歴史ある貴重な町並みと風情を活かしたまちづくりや、防災性の向上を図り安全なまちづくりを進めることにより、良好なまちづくりを目指す。また、谷中地区の防災訓練等を行うことで、災害時の備えや防災意識の向上を図る。						
	事業内容	「谷中・上野桜木地区まちづくり憲章」に基づき、景観、住環境、防災、交通など谷中地区にふさわしい自主的なまちづくりを推進することを目的として組織された「谷中地区まちづくり協議会」の活動に対し、事業費の一部を助成(補助率1/2)している。 併せて、「谷中地区まちづくり方針」に定めた内容を実現するため、地区計画を策定していく。						
委託の有無	なし	委託内容						
補助金の有無	国							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	職員による協議会活動支援	回	40	24	33	36	
		まちづくり方針の策定	-	地区計画策定	-	調査・検討	提案・策定	
	成果指標	部会開催数	回	32	13	14	35	
		防災訓練開催数	回	3	3	1	3	
	決算額 (単位:千円)				213	2,753	1,181	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			5,101	8,020	8,009	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			8	2,578	21	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			205	175	1,160	
		総経費			5,314	10,773	9,190	
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	350		
	一般財源(区負担額)			5,314	110,773	8,840		
前回評価から改善した事項	谷中地区まちづくり方針の検討にあたり、谷中地区まちづくり協議会において休会していた部会の再開や各部会間の意見を集約するための専門部会を組織するなど、部会の開催数が増加した。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	「谷中地区まちづくり方針」を実現するため、谷中地区まちづくり協議会や地権者の方々の合意を得ながら地区計画を策定していく必要がある。					
	効率性	3	地域の課題解決を一層推進するため、具体的なまちづくりルールを検討していく際の基本理念となるとともに、ルールづくりの方向性を示す「谷中地区まちづくり方針」を策定した。策定にあたっては、協議会が区の補助金を活用してコンサルタントと契約し、区で提案した内容の検討をしていただいた。					
	手段の適切性	3	協議会は谷中地区の14町会が中心となり運営をしているが、各部会の活動が活発になる状況の中で、区に対し、運営やまちづくりに関する情報提供等の支援が求められている。併せて、地区計画策定は、協議会参加者以外の地権者等の合意を得て策定する必要があるため、区が主導で進めていく。					
	目的達成度	4	町会が中心になり、一致団結して良好なまちづくりを目指している。まちづくり方針の検討を機に、各部会の活動がそれぞれ活発となり、住民による主体的な話し合いが行われている。特に防災を課題と捉えて、毎年、防災訓練を実施するなど、区が支援することにより、着実に活動を行っている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
谷中地区まちづくり方針を実現するため、地区計画の策定を区が行うとともに、引き続き協議会の支援をしていくのと併せ、谷中地区まちづくり協議会会員以外の住民の方にも、地区計画の検討を機に、まちづくりへの意識を高める必要があるため。					維持			